

# はじめに

宮城学院女子大学キリスト教文化研究所共同研究「多民族社会における宗教と文化」は、2022年度の活動として、下記の通り計6回の公開研究会を開催した。それぞれの研究会では、学外から気鋭の研究者をお招きして、活発な議論が展開された。

## ◆第1回公開研究会

2022年11月18日（金）14時40分～16時10分（本学講義館4階 C403）

司会 松本 周（本学一般教育部准教授）

報告 「グリーンケア研究会」

尹 玲花（インレイカ）氏（mammaria tsukiji 院長）

## ◆第2回公開研究会

2022年11月25日（金）16時20分～17時50分（本学講義館4階 C403／オンライン Zoom 併用）

司会・企画 永田 貴聖（本学現代ビジネス学科准教授）

報告 韓国ソウルの日本関係ビジネス—「反日」・「日流」そして「アフターコロナ」—

今里 基氏（立命館大学大学院博士課程・移民・地域研究（韓国））

## ◆第3回公開研究会

2022年11月26日（土）13時～17時（本学講義館4階 C403／オンライン Zoom 併用）

司会 八木 祐子（本学人間文化学科教授）

報告Ⅰ 現代アジア女性のキャリア形成に関する人類学的視座

菅野 美佐子氏（青山学院大学地球社会共生学部助教）

報告Ⅱ キャリアの模索と親密圏の形態—東北タイ農村における 大卒女性の選択にみる自立／依存のあり方

木曾 恵子（本学非常勤講師・キリスト教文化研究所客員研究員）

報告Ⅲ キャリア選択の可能性と“しがらみ”—現代ベトナム都市部における女性大学教員の事例から

伊藤 まり子氏（京都外国語大学国際言語平和研究所客員研究員）

## ◆第4回公開研究会

2022年12月5日（月）16時30分～18時（オンライン Zoom）

司会 杉井 信（本学人間文化学科教授）

報告 フィリピン・アブラ州での地震被害～被災の様子と人々の暮らしの今～

加川 真美氏（アジアなりわいネット代表）

◆第5回公開研究会

2022年1月5日（木）16時20分～17時50分（本学講義館4階 C403／オンライン Zoom 併用）

司会・企画 永田 貴聖（本学現代ビジネス学科・准教授）

報告 移住民の身体を統治する一文在寅政権下の移住民関連政策を中心に  
ベル 裕紀氏（法政大学非常勤講師・文化人類学）

◆第6回公開研究会 「コロナ禍の南アジア」

2023年2月25日（土）13時30分～17時（本学第2講義館2階 K202）

報告Ⅰ コロナ禍のインドフィールドからの報告

八木 祐子氏（本学学芸学部人間文化学科教授）

報告Ⅱ コロナ禍のバングラデシュ不確実性と共助

南出 和余氏（神戸女学院大学英文学科准教授）

これらの報告の一部について、発表者が改めて論文として書き下ろし、『多民族社会における宗教と文化』の今号に掲載する運びとなった。加えて、本学人間文化学科の八木祐子氏に前号に続き寄稿していただいた。今年度、7回もの研究会を開催できたのは、ひとえに学内外の研究者によるご協力の賜物である。深く御礼を申し上げたい。

共同研究代表 天童睦子